

伝統になっている地域交流

岡山県立瀬戸南高等学校

瀬戸南高校では、過去から現在まで、伝統として地域とのつながりを大事にしています。各活動を通して、専門学習の内容を地域へ発表したり、お客様への対応を通じて、もてなし等について学習し、コミュニケーション能力の育成の場としています。

1 主な行事

・ 4月21日(土) 春の苗物販売会

果菜苗・花壇苗を中心に、米・味噌、畜産加工品を販売しています。

・ 7月～8月 生徒の出身中学校への果樹（モモ・ブドウ）の販売および学習内容のPR

園芸科学科の果樹類型では、出身中学校へ訪問し、モモ・ブドウの販売や、学習内容などのPR活動をしています。中学校の先生が、在校生徒の活躍の様子を知ることができ、販売物とともに好評です。

・ 12月1日(土) 第41回シクラメン祭り

前年までは、開始時刻を午前としていたのを、今年から、開始時刻を午後からとしました。シクラメンを買い求める列には、400名の人々が並ばれました。

販売物

シクラメン鉢 原種シクラメン 花壇苗
葉ポタンプランター 米 味噌 野菜
ローストチキン・スモークチキン 柿など

2 その他の内容

ふれあい動物交流

(親子クラブ・保育園など、年間12回)

シクラメン講座 (年間5回)

江西小学校・平島小学校・江西幼稚園との交流

(田植え・稲刈り・野菜管理・サツマイモ栽培・寄せ植え・花壇の管理等)

東備支援学校との交流

農業大学校との交流

農業インターンシップなど



春の苗物販売会



出身中学校への果樹販売



第41回シクラメン祭り